

里地里山の生活を、都市にも生かす

しかはま自然観察会のらえもん

代表 古高 利男

のらえもんの活動は13年目を終えました。3・11から3年が経ちました。原発事故の収束はいつこうに目途がたっていません。

そんな今、子どもの成長がなにより美しく・うれしいことだということと、里地里山の生活のなかに未来を切り開くカギがありそうだ、ということに思いをはせています。

今年度も、たくさん子どもたちの成長を目に留めることができました。

A君は、雪の中のトレッキングのとき、木の枝をみて「葉痕」という言葉を自然に使いました。冬芽の説明をしている指導員の後をついてでした。

B君は、民宿の食堂で「ごちそうさま」をいう文言を、今日の活動に関わらせて話しました。そのためにお母さんに聞いてもらい、何度も練習をしました。

C君・D君は、初めてスキーをはき、ゲレンデで滑りました。去年は、ホテルでゲームをしていたのですから、大きな進歩です。

Eさんは、炎天寺の俳句で秀逸の評価をもらいました。活動の最後にふりかえりの感想を書き、5-7-5でまとめてきましたが、そんな地道なことが実をむすんだのかもしれない。

その他にも、学校間の壁を越えて、友だちとして話し・行動している姿をみると、実に頼もしく・ほほえましく思います。保護者の方々も、我が子を見、他の子をみながら、また我が子を見ているようになりました。

のらえもんのスタンスである「みんなが先生であり、生徒です」に立って、学びあっていることがわかります。ここに、成長の、変化の、兆しがあるのだと思います。

藤原という里地里山に関わって2年目を迎えました。今年度は、4月の早春の里山体験、11月の晩秋の里山体験、3月の雪のある生活体験を、延べ84人の参加で実施できました。また、しそジュースづくりや古民家の整備をしながら、地元の人たちとの交流の機会をたくさんつくることができました。

ここにこだわる理由は、足立区で失われつつあるものが、藤原という里地里山には「ある・残っている」ということです。それは「生産」です。「作り出す」場と技術が、まだ、残っているからです。足立区では、ほとんどが「消費」中心になっています。お金さえあれば、なんでも手に入るようになりました。

山とわずかな平地しかない藤原では、昔は自給自足的な生活でした。田畑で米や野菜をつくり、不足分は山へ行き山菜を採ってきました。フキ・ワラビ・ウド・ゼンマイ・コゴミ・キノコなどは重要な食料でした。ブドウやマタタビは甘いおやつでした。川から岩魚を釣ってきてタンパク源としました。熊やウサギも食べました。家の屋根はススキ草原から刈る茅です。山へ行って、アブラチャンという木をとってきました。深い雪の中をあるくために「かんじき」という道具をつくるためです。炭もつくりました。ミズナラ・コナ

ラの木を切り、炭窯で焼きました。水上まで運ぶと、貴重な現金収入になったということです。狭い平地と共同で使える山があるだけです。藤原部落の人々は、助け合うことで生きていくことができました。そのために、村の規則がとても重要でした。什長（じっちょう）制度ができました。

藤原の今は、都会となんら変わりません。お金と車があれば、欲しい物はなんでも手に入れることができます。村の規則はゆるやかになってきたということです。

足立区と一番違うことは、山があり土地があり水源があるということです。自然豊かな地域なのです。米・野菜・山菜・魚肉・道具・燃料を手に入れられる藤原なのです。それらの生産物を作り上げている源は、太陽だということに気づきます。かつては太陽の恵みをいっぱい受けて、藤原の人々は力強く生きていたのでしょう。

その「つくりだす」という側面を、足立区でも試みることは出来ないだろうか、と考えています。お金という怪物にたいする、ささやかな抵抗です。太陽の恵みをできるだけ取り入れた生活スタイルを実施してみるのはいかがでしょうか。フトンを干す、洗濯物を乾かす、干物をつくる、食器を洗った水を花壇にかける、風呂の水を庭に撒く、野菜を育ててみる、ミカンの皮は入浴剤として使う、早寝早起き、食べ物は残さない等々・・・。

ささやかな試みでも藤原と足立区とが連帯していることになり、それは未来を志向するひとつの生き方へのステップにつながると思うのですが、いかがでしょうか。

子どもたちのためには、プラスになる遺産を残してあげたい気持ちでいっぱいです。

最後になりましたが、のらえもんの活動をすすめるためにたくさんの方々のご協力を得ました。この皆様のご協力がなければ、十分な内容にはなりえませんでした。心より感謝申し上げます。田植え・稲刈りでは、宅間様がお母様といっしょに田んぼで待っていてくれました。森林塾青水の清水様にはたくさんの情報を提供していただき、藤原での活動をスムーズに運ぶことができました。また、コラボや無料バスの提供にもご尽力いただきました。藤原の語り部である林親男様には、ダムができてから藤原が変わっていく様子をお話いただきました。民宿関ヶ原では、美味しい食事を用意して頂きました。ロッジ樹林の惣一郎様には、しそジュースづくりのための道具を貸していただきました。また、かまくらづくりや郷土料理のボタ、そして和かんじきの使い方をていねいに教えていただきました。カイコの卵は、大日本図書の牧野様が快く提供してくれました。日本スキー連盟公認指導員の道斉様には、子どもの心をつかんだ温かい指導をしていただき、スキー技術の向上に尽力していただきました。笹木様・春日様にはスキーやしめ縄飾りの活動に率先して参加していただき、場を盛り上げていただきました。また、足立区協働パートナーからの助成金をいただき、しそジュースづくりや古民家の整備、そしてこの冊子ができたことに感謝申し上げます。

なによりも、何度も参加していただきました会員の皆様こそが、のらえもんの活動の一番の推進者でした。活動ができたからこそ、次の展望が見えてきました。深く感謝申し上げます。

25年度 活 動 報 告

回	実施日	活動内容および講師	場所	参加者
1	4月13日(土) 午後2:00～	・五色桜観察会 ・春の生き物さがし ・カブトの幼虫 (140匹配布)	都市農業公園	大 18 中 1 小 21 幼 8 計 48
2	4月27(土) ～29(月)	のらえもん自然塾② ・・ 山村の自然・生活 丸ごと体験・・・	みなかみ町 藤原集落 現地集合 民宿：関ヶ原	大 15 中 3 小 9 幼 1 計 28
3	5月19日(土) 全日	田植え、 講師 宅間 広 帰京後反省会	宅間農家 アサヒビール工場 見学 バス	大 38 中 2 小 29 幼 8 計 77
4	6月 8(土)	夏の生き物しらべ カイコの幼虫観察	都市農業公園 荒川河川敷	大 11 小 14 幼 4 計 29
5	6月15日(土) 全日	富士山に挑戦 「高尾山に登ろう」	高尾山 JR 高尾駅集合	大 11 中 2 小 8 幼 1 計 22
6	7月 6日(土) 全日	富士山に挑戦 「男体山に登ろう」	男体山2484 <small>m</small>	大 9 中 2 小 3 幼 1 計 15
7	7月26(金) ～28(日)	第4回キャンプ体験 ・ サバメシ・川遊び ・ 木工クラフト	日光だいや川オー トキャンプ場	大 28 中 2 小 22

			現地集合	幼 5 計 57
8	8月24(土) 午後2:30~ 清掃活動 午後3:00~ ハゼ釣り	ハゼ釣りと清掃活動 講師 福藤 恭司 全部で4匹(つれない?) (ハゼ3, セイゴ1)	荒川 (森口船宿付近)	大 12 小 12 幼 3 計 27
9	8月31(土) 9月 1(日)	富士山に挑戦 いよいよ富士山登山! 台風接近で 中止! 残念!!	富士山	大 9 小 4 幼 1 計 14
10	9月21(土) 全日	稲刈り、田んぼの生き物観察 講師 宅間 広 重労働にへとへと! 芋掘り、帰京後反省会	宅間農家 あすなろの里 バス	大 30 小 25 幼 5 計 60
11	10月 5日(土) 午後2:00~	秋の生き物観察 雨のため、 中止!	都市農業公園 荒川河川敷	大 10 小 8 幼 1 計 19
12	11月 2(土) ~3(日) 1泊2日	のらえもん自然塾③ 晩秋の里山体験	みなかみ町 藤原集落 民宿:関ヶ原 バス	大 15 中 3 小 13 幼 2 計 33
13	11月 9(土) 12:30~ 13:30 11月 9(土) 14:00~	新米の販売 宅間農園 田植え・稲刈りのお礼 竹笛づくり 講師:梅北 朋起 他の参加者15	いきいき館駐車場 合計310kg購入 いきいき館 いきいき館と鹿西 小開かれた・・・ と共催	大 8 小 13 幼 0 計 21
14	12月 7日(土) 午後2:00~	バードウォッチングと 冬の生き物しらべ サケの受精卵の配布	都市農業公園 新芝川	大 18 小 13 幼 3 計 34

15	12月21日(土) 午前10:00～	注連縄をつくろう 上達しました! 西新井保育園の先生もきて くれました!	上沼田小学校 図工室	大 17 小 17 幼 2 計 36
16	1月11日(土) 10:00～	凧づくり	上沼田小学校 理科室	大 3 小 2 幼 1 計 6
17	1月25日(土) 26日(日)	第6回スキー教室 みんなでゲレンデをスイス イ! スタッフ5人	菅平高原スキー場 菅平プリンスホテル バス	大 14 小 15 幼 1 計 30
18	2月 8日(土) 午後2:00～	草木染め のらえもの T シャツをつ くろう! 大雪のため、中止!	上沼田小学校 家庭科室	大 7 小 4 幼 1 計 9
19	2月22日(土)	バードウォッチング in 渡良瀬遊水地 水がない?	渡良瀬遊水地	大 6 小 5 幼 2 計 13
20	3月 1日(土) 午後2:00～	サケの放流と サケの一生の紙芝居 梅見物 栗原北小学校2年生18人	都市農業公園 新芝川	大 11 小 4 幼 3 計 18
21	3月 8日(土) ～9(日) 1泊2日	第4回のらえもん自然塾 雪のある生活体験 そり・かんじきで山歩き かまくら・ぼたづくり キャンドルナイト・花火	みなかみ町 藤原集落 ロッジ樹林 無料バス	大 13 小 7 幼 3 計 23

25年度参加者	大人277	中学15	小学232	幼児53	合計 577
---------	-------	------	-------	------	--------

* 生物教材配布

○カブトの幼虫配布・・・およそ140匹

○カイコの卵配布・・・入谷第二保育園、鹿浜こども園、チェリー幼稚園
上沼田小、鹿浜西小、北鹿浜小、鹿浜第一小、本木小
北三谷小、浮間小

○サケの受精卵の配布・・・入谷第二保育園、鹿浜こども園、大谷田こども園
チェリー幼稚園
上沼田小、北鹿浜小、本木小、高野小、千寿小
栗原北小、根津小

* のらえもん米の感謝購入

- ・ のらえもん会員 310 kg
- ・ 北三谷小 5年生 207 kg
- ・ 鹿浜こども園 もち米 16 kg

* のらえもん出前授業

○さけの一生・・・・・・・・・・・・・・・・北鹿浜小学校 2年生
・・・・・・・・・・・・・・・・本木小学校 2年生
・・・・・・・・・・・・・・・・千寿小学校 2年生

○カイコの育ち方・・・・・・・・・・・・・・・・北鹿浜小学校 2年生

○草木染め・・・・・・・・・・・・・・・・鹿浜こども園
・・・・・・・・・・・・・・・・入谷第二保育園

○竹箸づくり・・・・・・・・・・・・・・・・本木小学校 5, 6年生

○竹のペンケースづくり・・・・・・・・本木小学校 3, 4年生

○しめ縄づくり・・・・・・・・・・・・・・・・鹿浜こども園

○ふしぎあそび（色々な紙で、水で）・・大谷田こども園

○自然遊び（虫、どんぐり、はっぱ）・・鹿浜こども園
・・・・・・・・入谷第二保育園